

第4回徳島県民文化祭主催事業

第55回 徳島県美術展

会期■第1期／日本画 洋画 写真 彫刻 美術工芸 デザイン

平成12年11月7日(火) ⇒ 19日(日) 9:00~17:00

第2期／書道

平成12年11月21日(火) ⇒ 26日(日) 9:00~17:00

会場■徳島県郷土文化会館

主催／徳島県民文化祭開催委員会 徳島県美術家協会 徳島新聞社

第55回

〈平成12年度〉

徳島県美術展

作品集

日本 画
洋写彫美書デ ザイ 工芸道
術 ザイ ン

主 催

徳島県民文化祭開催委員会

徳島県美術家協会・徳島新聞社

後 援

N H K 徳島放送局・四国放送・徳島県文化協会

審査員

(敬称略)

①住所 ②所属団体・役職名 ③受賞歴など。



【日本画】松尾敏男

①神奈川②日本芸術院会員、多摩美術大学名誉教授③芸術選奨新人賞、日本芸術院賞など。



【書道】田中節山

①東京②日展会員、大東文化大教授③日展特選など。



【洋画】佐々木豊

①神奈川②国画会会員、明星大教授③安田火災東郷青児美術館大賞、両洋の眼展・河北倫明賞など。



【書道】村上俄山

①広島②日展会員、日本書芸院常務理事③日展特選など。



【写真】大石芳野

①東京②JPS会員③講談社出版文化賞、芸術選奨新人賞など。



【書道】黒田玄夏

①愛知②創玄書道会参与、近代詩文書作家協会理事③日展名古屋展中日賞、毎日書道展準大賞など。



【彫刻】日原公大

①栃木②二紀会理事、宇都宮大教授③二紀展・宮本三郎賞、同・田村孝之介賞など。



【デザイン】杉浦康平

①東京②神戸芸術工科大教授③芸術選奨新人賞、毎日芸術賞など。



【美術工芸】竹内順一

①東京②東京芸術大教授③評論で第5回国華賞。

審査員総評



<写真>

審査員 大石 芳野
(写真家)

技術が優れているだけでなく、感じさせる力を持った作品を選んだ。全体にとってもレベルが高く、選考に苦勞した。特選と準特選、奨励賞の差もごくわずかだ。

他県の審査会と比べて白黒の作品が多いのも目に付いた。偶然、特選四点のうち三点がそうだったが、全体に白黒の特徴が生かされた作品が多く、素晴らしいと思う。

四国放送社長賞の多川静守「それぞれの道」は、影がとても効果的。下を向いて表情はよく分からないのだが、影が二人の感情をよく出している。また、左の猫が全体を引き立てており、いい場面を見つけたなと思う。白黒にしたことで、いっそう雰囲気が生きた。

特選・増田寿「ひと休み」は、観光でどこかを訪れたところだろう。いろんなものを体験して、気持ちは満足感に浸っている半面、体は疲れているといった三人の微妙な雰囲気がよく引き出されている。

特選・野藤みきよ「熱演」は、シャッターチャンスがいい。操る人形遣いの表情が良く、踊っている人形の生き生きとした瞬間をよくとらえている。動きを感じさせるダイナミックな作品。

特選・岸上俊博「翔」は、虹を子供が持ち上げながら跳び上がっているようで、構図に撮り手のアイデアが見える。鮮やかな虹の色と子供の表情に夢を感じさせ、カラーの良さがよく生かされている。

残念だったのは、とてもいいものを撮っているのに、シャッターチャンスからほんの少しずれた作品が多かったこと。これではインパクトのある写真にならないので注意を。それに、カメラがいくら発達しても、構図や何を撮るのかを考えるのは撮り手。自分が何を撮りたいのか、よく把握して取り組んでほしい。



<彫刻>

審査員 日原 公大
(二紀会彫刻部理事)

これまで数々の地方展で審査をしてきたが、徳島は文化レベルが高い。まず大作が多いのにびっくりした。素材も多彩で、力強い印象を受ける。具象作品が多く出品されていたが、総体に人体制作の基礎がしっかりしている。

課題を言えば、新しいことに取り組んで、どうやって自分のオリジナリティーを作っていくかだと思う。彫刻は出品数の少ない部門なので、作る人が増えてくれば競争力が付いてもっと良くなるだろう。

徳島市長賞の蒔田寿「黒の指標」は、色とフォルムがマッチした非常にパワフルな作品で、見るものを勇気づける。面の構

成も力強く、全体の黒の感じもいい。最初に目を引いた作品だ。

準特選の玉田悦子「想Ⅱ」は着彩がうまい。生き生きとした創造力を感じるし、適度なデフォルメが作品に現実感を与えている。顔の表情も好感がもてる。作者はかなりのベテランなのだろう。こんな作品がもっと出ればと思わせる佳作だ。今後は等身大の彫刻も期待したい。また違ったおおらかさが出てくると思う。

同じく準特選の上月佳代「ドリスタン」は独特で、新鮮な印象を受けた。今後の具象の作り方を期待させる。フォルムやディテールの面白さを評価したが、これからは作品に生き生きとした現実感を付けていくことを心掛けてほしい。

写真



特選・県教育長賞 それぞれの道 多川 静守

写真



招待 激流 増田 清次



招待 大川原高原にて 井上 光雄



招待 赤光（シャッコー） 木田英之



招待 惜春 西條 征二



招待 秋意夢幻 勝西 雅夫



招待 錦繡 武内 亨



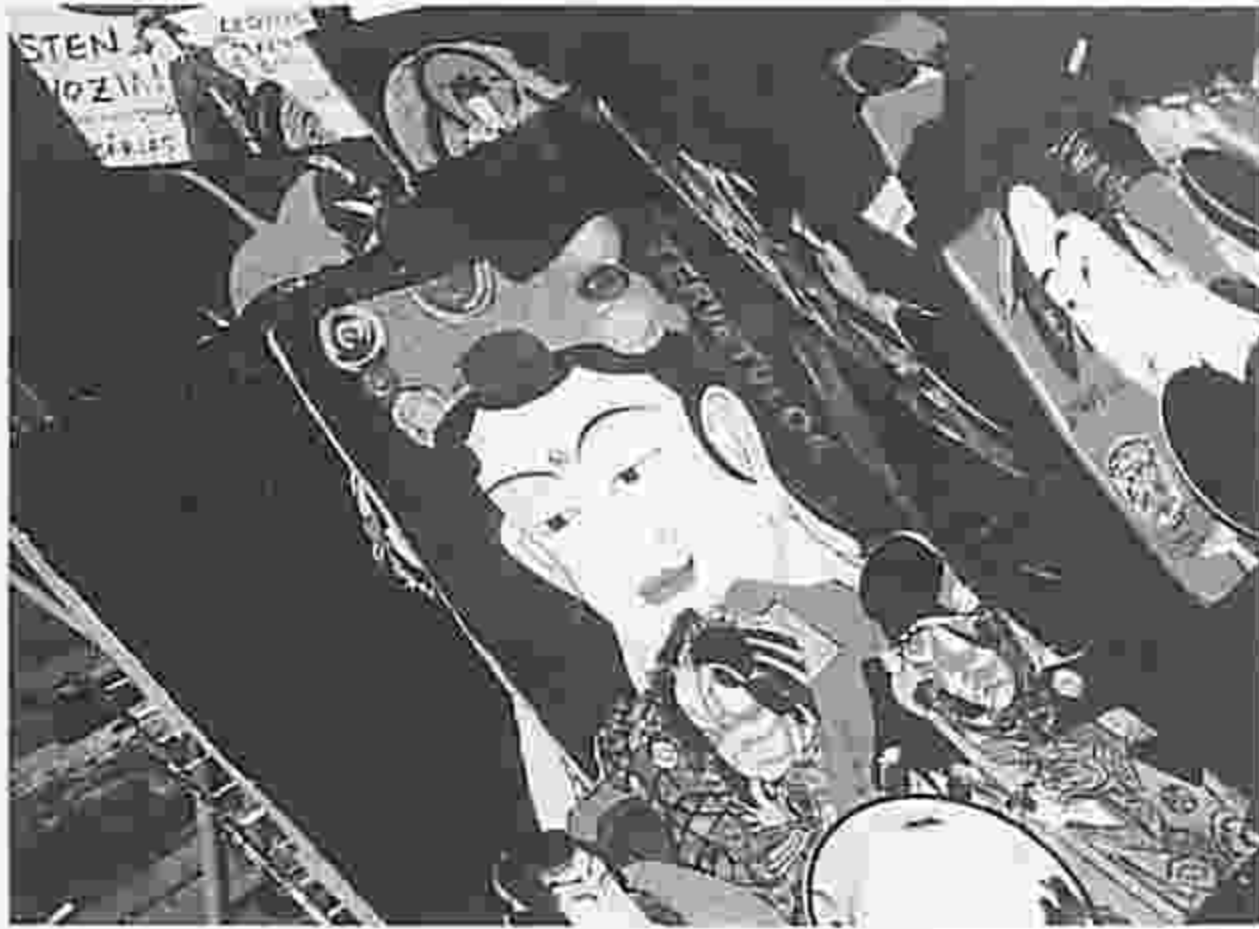
招待
五月
藤井
梵



招待 紅葉 笹田 敏雄



招待 霧の船窪 柿渕 魏



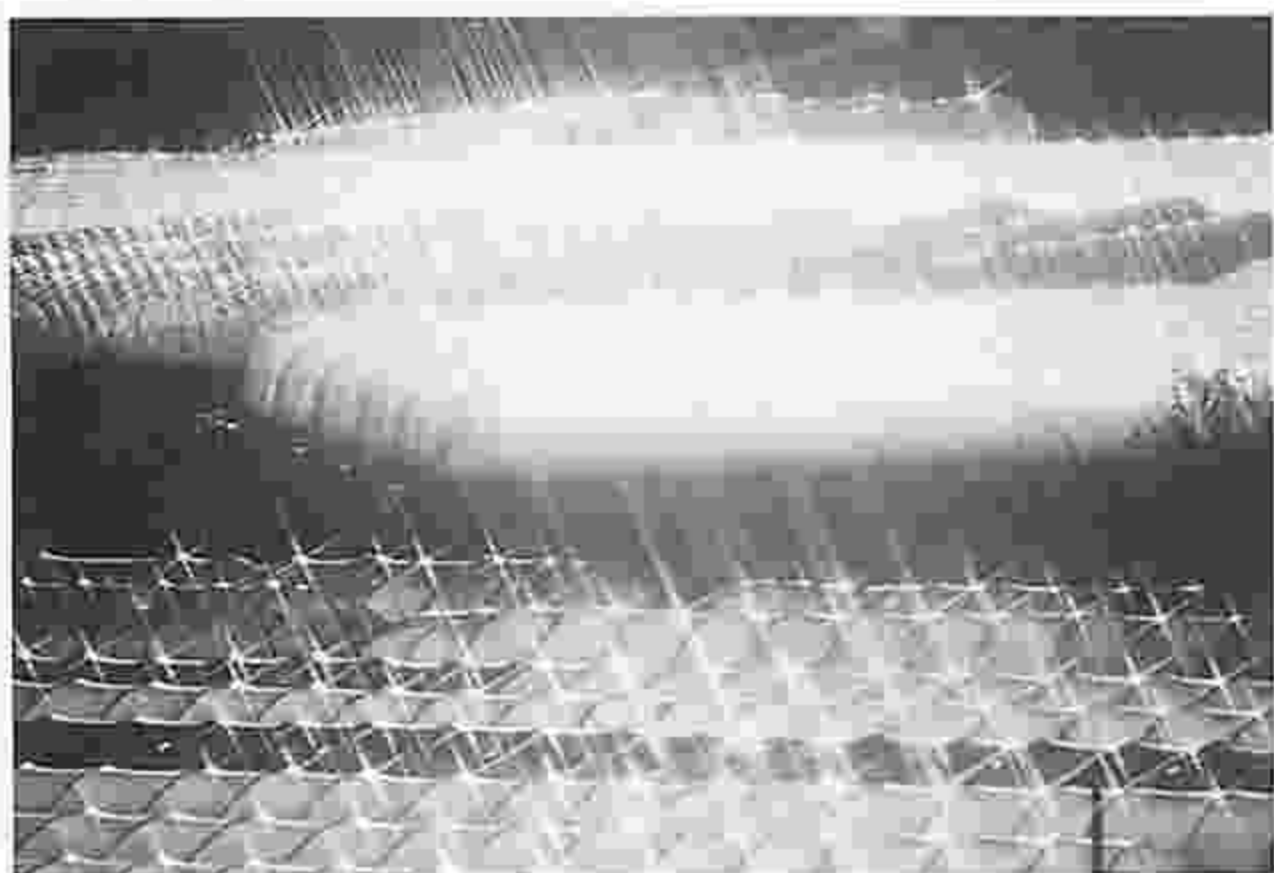
招待 エキゾチック 酒井 博司



招待 untitled (アンダイトル下) 上野 照文



招待 剣山 三好 和義



招待 夕照 森 賢一



招待 光景 橋本 圭祐



招待 街 安長 剛



招待 陽射しの中 前浦 芳久



招待 朝の広場 荒井 賢治



招待 閑目 林 敏彦



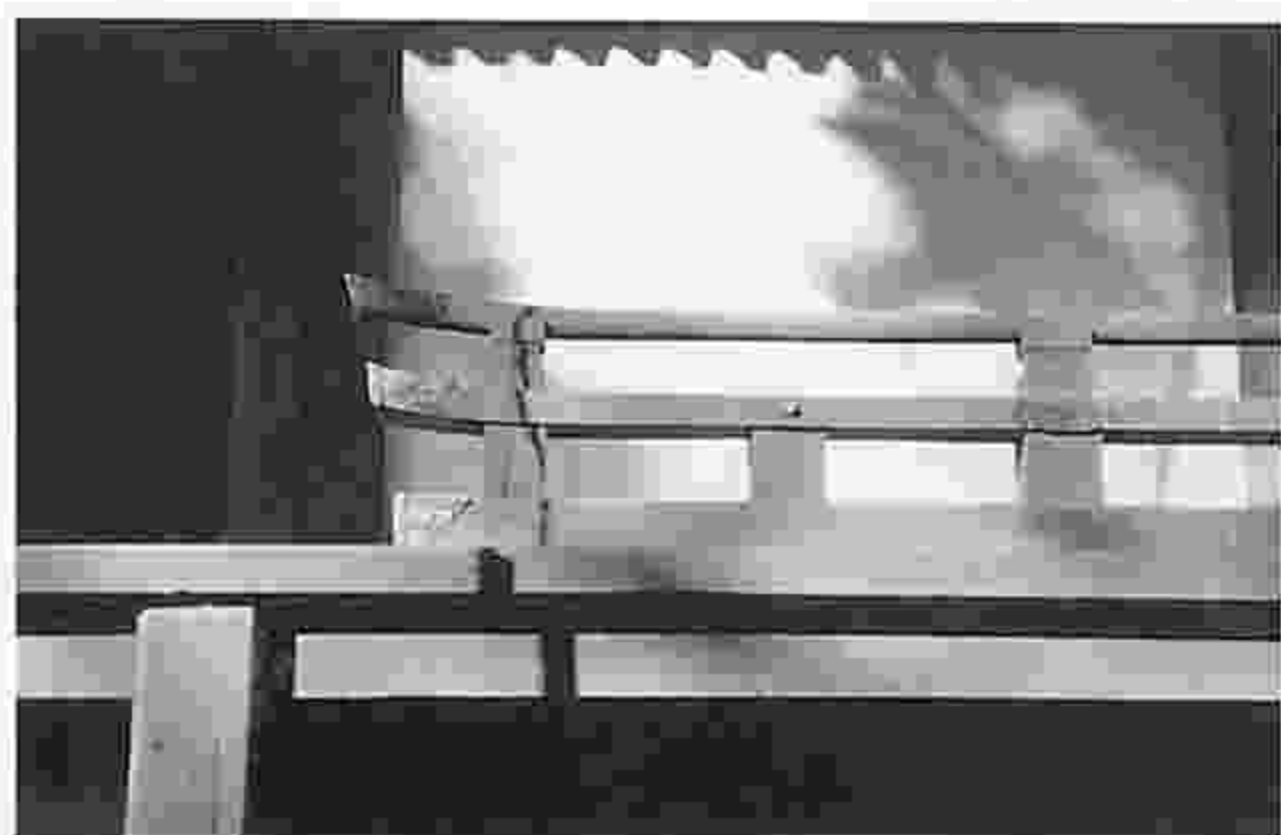
招待

佳日のフォルム

井藤 光章



招待 津田海岸町寸景 多田 晴美



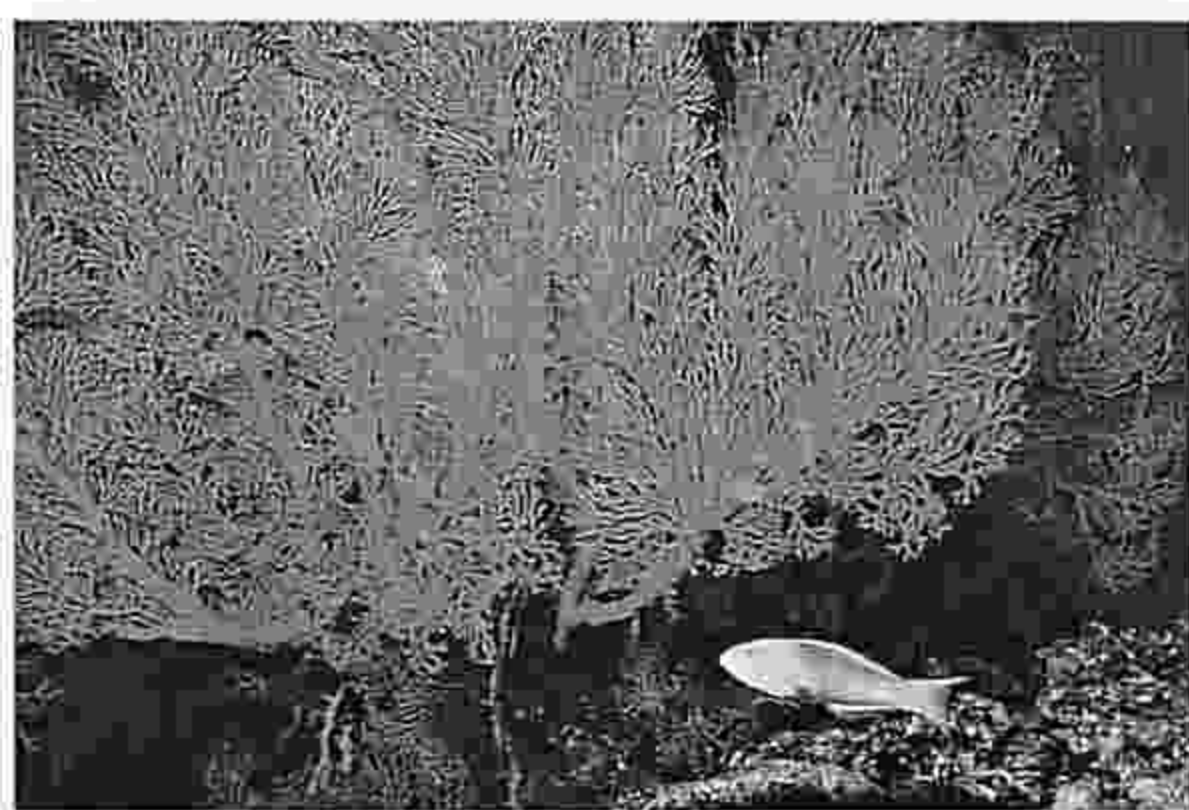
招待 秋影 古井 謙吉



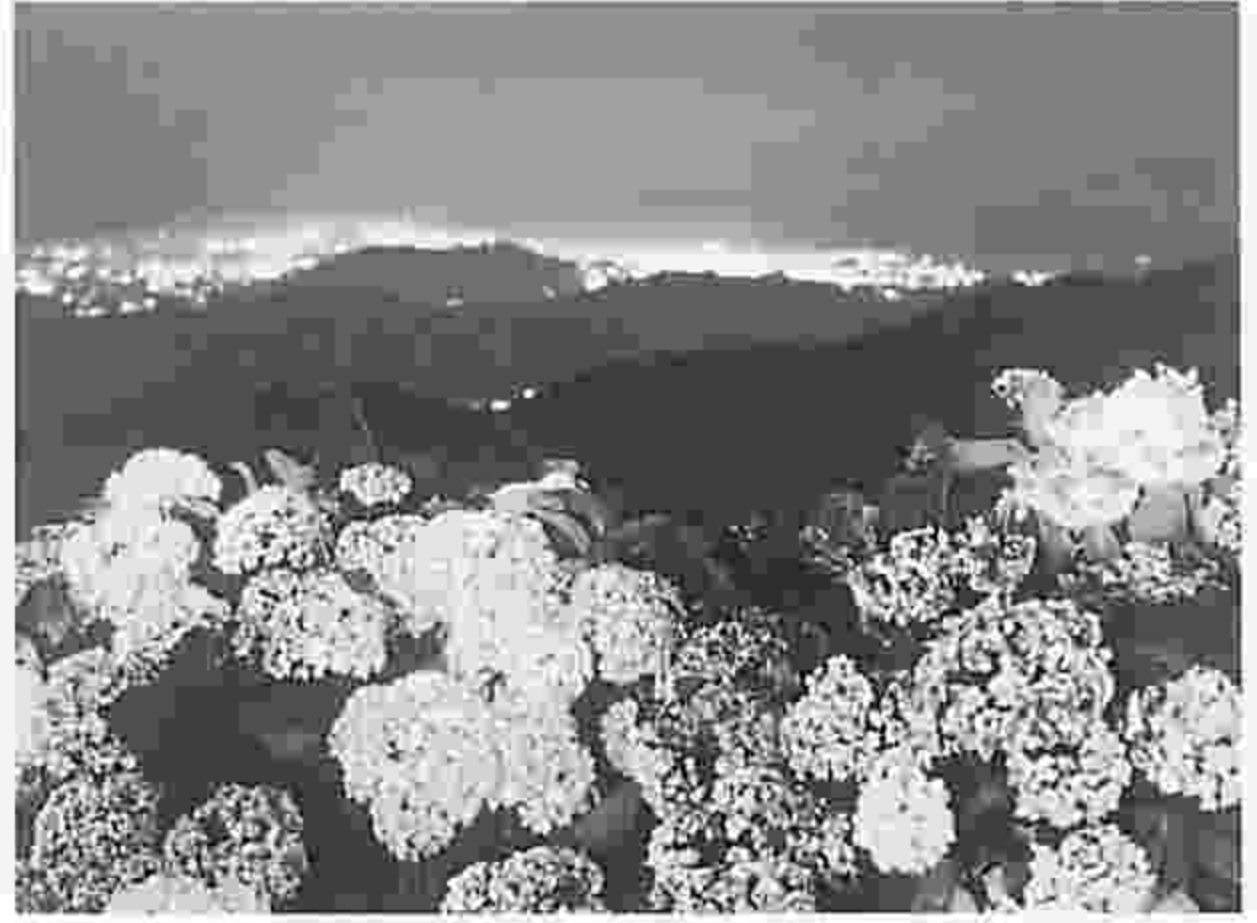
招待 休憩 中野 建吉



無鑑査 ふたり 柳本 正



無鑑査 赤い印象 大和 健司



無鑑査 ファンタジー 前坂 祥文



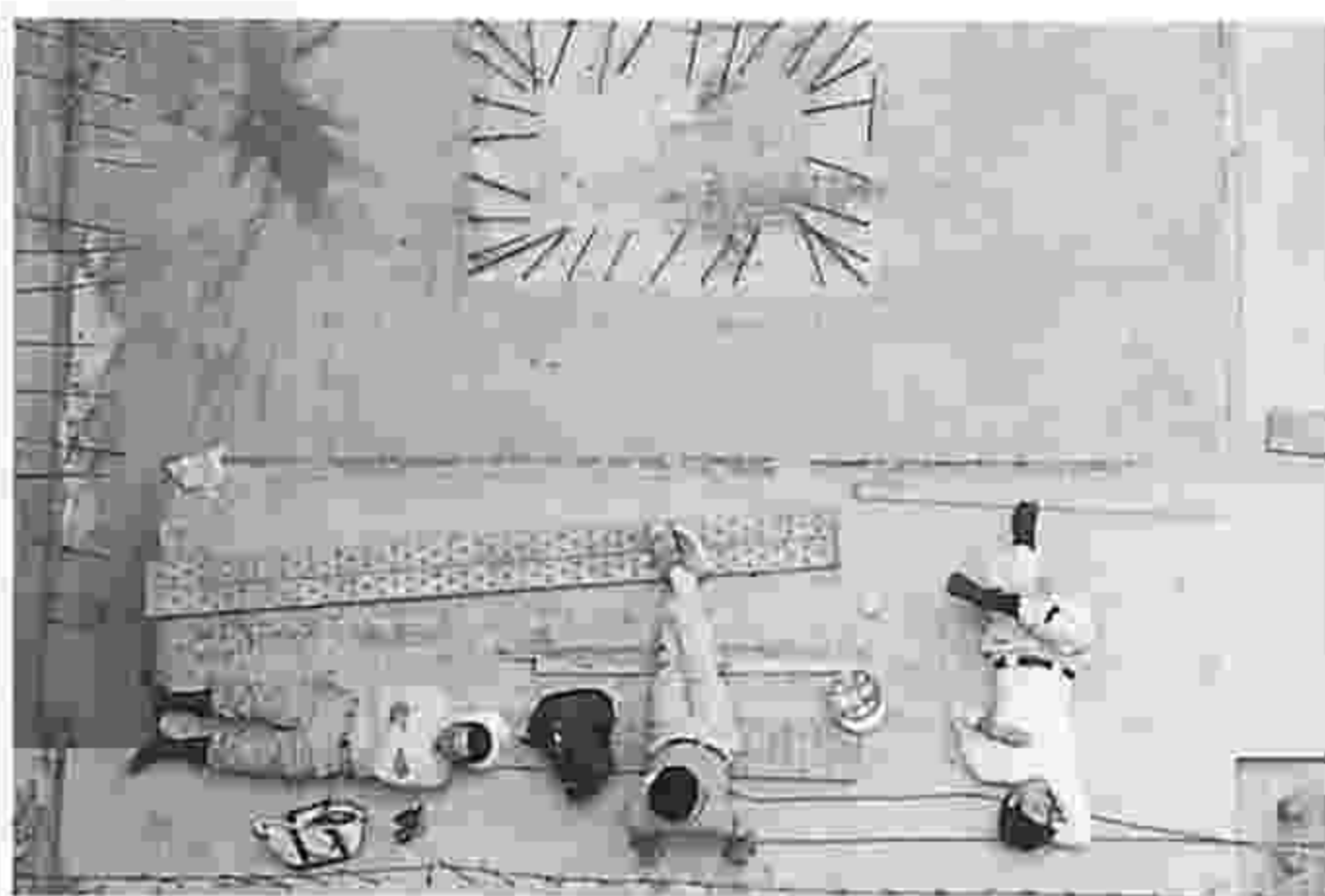
特選 熱演 野藤みきよ



特選 翔 岸上 俊博



特選 ひと休み 増田 寿



準特選 昼休み 森住 博



準特選 晴れた日 宮本 幸治

準特選

音羽川

日出
顕作



準特選 雪景 岸田 義市



準特選 霧桜 岩崎 英昭



準特選 楽屋 大浦 孝悦



準特選 荒行 逢坂 登



準特選 刻 田中喜久夫

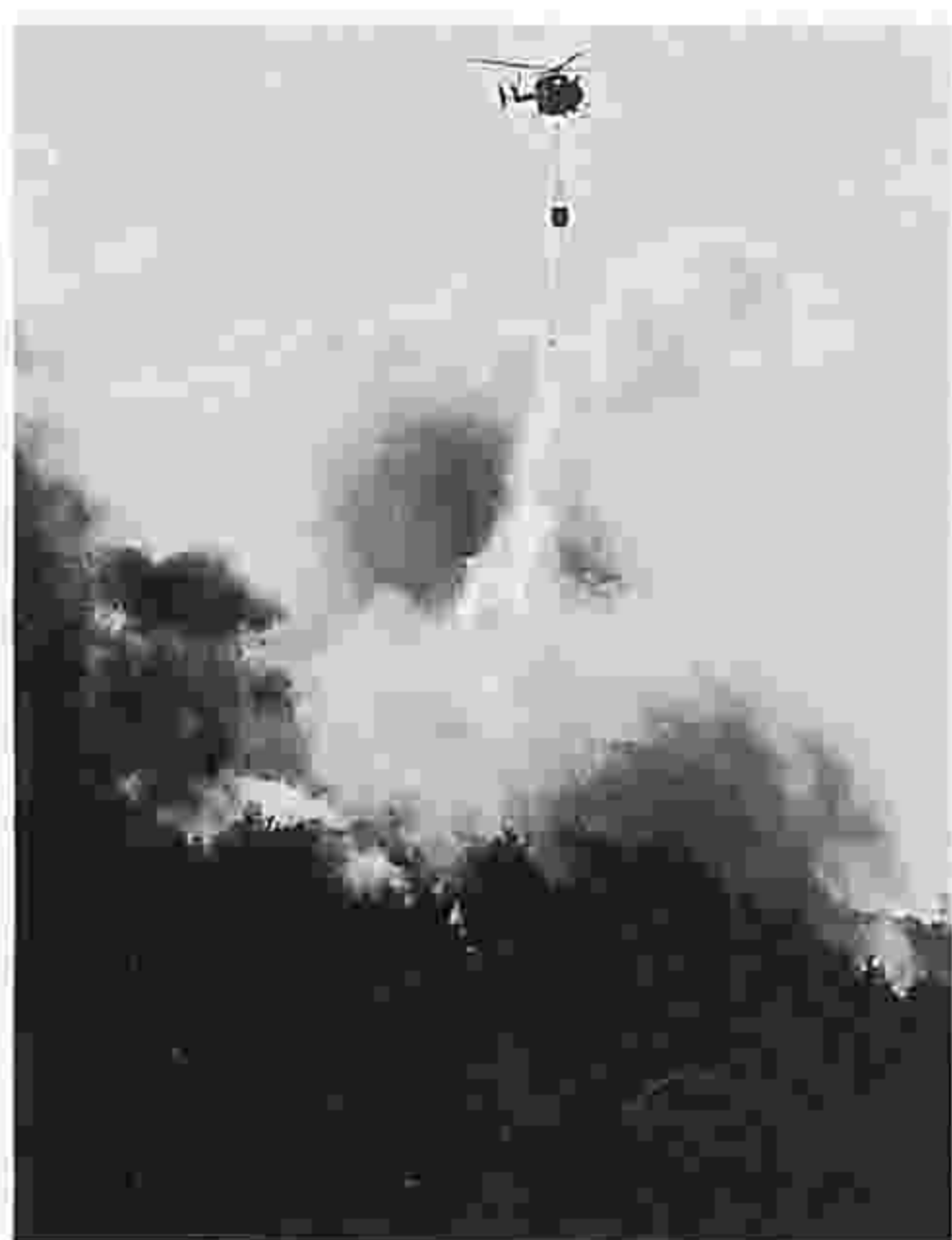


奨励賞 若者の街 榊湖 紳哉

奨励賞

火焰に命中

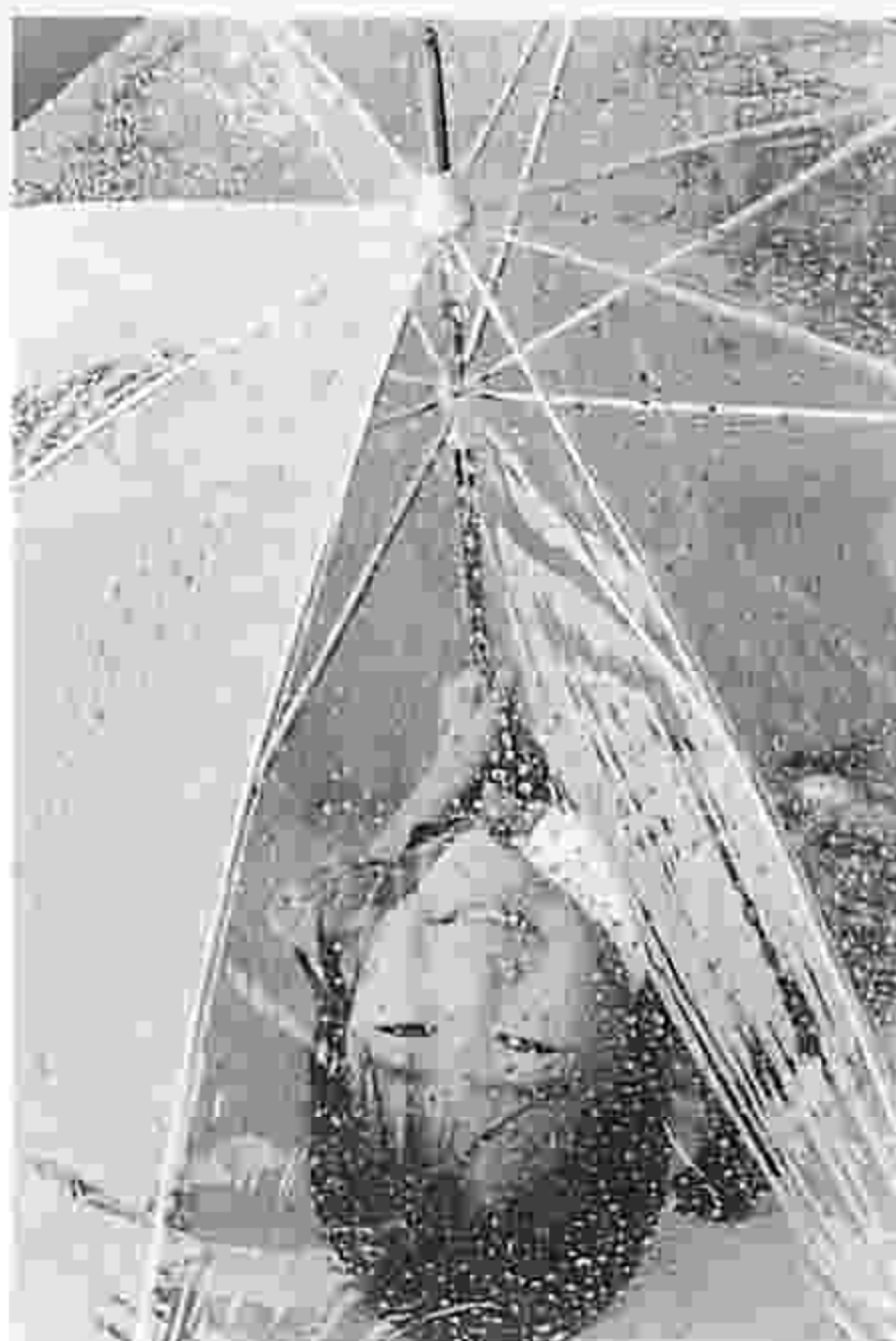
河野 英昭



奨励賞

雨の日

西野 倫子



奨励賞

Seventeen

梅久

匠



奨励賞

明日への光

小原

治





奨励賞 飛沫 姫田 慎治



奨励賞 百年の記憶 竹内 勝



奨励賞
生きがい
大西 穂積

第55回県美術展出品・入選等状況

区分	部門	日本画	洋画	写真	彫刻	美術工芸	書道	デザイン	計
出品数		57	295	1,009	30	131	814	110	2,446
人数		50	202	260	29	97	675	100	1,413
入選	率	61%	41%	14%	60%	60%	40%	44%	31%
	特別賞	1	1	1	1	1	1	1	7
	特選	2	3	4	1	2	8	2	22
	準特選	3	5	8	2	3	13	3	37
	奨励賞	2	5	8	2	3	13	3	36
	入選	28	107	120	13	70	292	40	670
	計	35	120	140	18	78	326	48	765
落選	率	39%	59%	86%	40%	40%	60%	56%	69%
	落選	22	175	869	12	53	488	62	1,681
特別等	特別出品	1	3		1	1	4	1	11
	招待	7	6	22	5	8	38	3	89
	無鑑査			3	1		6		10
	賛助出品	3	10		1	2	1	1	18
	計	11	19	25	8	11	49	5	128
展示数		46	139	165	26	89	375	53	893

◎特別賞は特選の内数である。